

さわやか

3つの「あ」 あいさつ あんぜん あとしまつ

【東土狩小学校 教育目標】

個性豊かに、たくましく生きる
子どもの育成

『めざす子ども像』

- 自ら学び表現する子
- 友だちと仲よくする子
- 進んで身体をきたえる子
- ふるさとを愛する子

校長 山口 直哉

令和5年(2023年)スタート!

1月17日(火)、久しぶりに児童24名全員が揃って3学期をスタートできたことがとても嬉しく思います。2学期の最終日は、大雪のため臨時休業となってしまうととても残念でしたが、登校した児童に話を聞くと、とても楽しい冬休みだったと、声をそろえて話してくれました。始業式では、昨年と同じように、年の始まりにおいて、何か1つ抱負を持ってほしいと児童に話しました。学習でも、運動でも日常生活のことで何でもいいです。しっかりとした“目標”を持ち、その達成に向けてどのように“努力”を積み重ねていくのか、それを具体的に考えてほしいと思います。ご家庭でも子供たちと一緒にそのような話をしていただけると幸いです。

さて、今年の干支はうさぎです。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。また、うさぎは跳びはねることから、飛躍するという象徴になります。さらに、たくさんの子を産むことから豊穰、子孫繁栄のシンボルになっています。

新型コロナウイルス感染症が蔓延してから3年がたち、私たちの生活様式ががらりと変わりましたが、国もその対応を少しずつ緩和していく方向に向かっています。前述のように、今年1年が、児童の成長の飛躍と、地域農作物の豊穰となりますように祈願し、地域とともにある学校を目指していきます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



学習サポート

12月26日(月)から3日間、学習サポートが行われました。児童は、冬休みの宿題を少しでも早くやり終えようと、集中して一生懸命取り組んでいました。3学期は、約2か月しかありません。学習の積み残しがないように3学期も頑張ってください。



たまたばこの会

12月26日(月)にたまたばこの会の活動が再開しました。昨年度は、コロナ禍で活動の中止を余儀なくされていましたが、子供たちのために出来ることを少しでも行いたいと願い出てくれました。学校司書の恩田さんとも相談し、図書コーナーの飾り付けを行っていただきました。季節ごとに飾り付けを行い、子供たちに楽しく図書コーナーを使ってもらえるよう、活動を続けてくれます。これからもよろしくお願いたします。



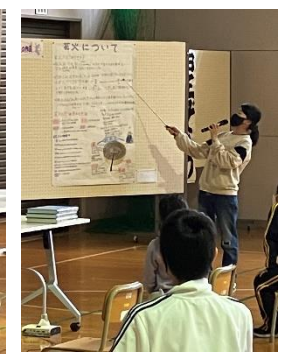
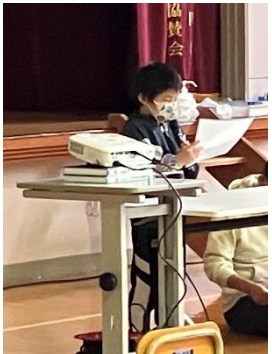
リンク開き

12月23日の積雪のおかげで、リンクづくりがスタートできました。造成委員の皆さんは年末年始も返上で散水を行っていただき、1月4日(水)には立派なリンクが完成しました。毎年のことですが、保護者の皆様には、リンク造成、維持散水等、子供たちのために尽力していただいていることに心よりお礼申し上げます。1月6日(金)にはリンク開きを行い、児童は久しぶりのスケートを満喫していました。1月27日(金)のスケート記録会、延期になりましたが、2月4日(土)の音更町民大会で自己ベストタイムを出せるよう頑張ってもらいたいと思います。リンク造成・維持管理していただく保護者の皆様に感謝して、児童の皆さんはリンクを使用してください。



冬休み作品発表会

1月23日(月)に冬休み作品発表会が行われました。どの作品も工夫を凝らしての力作でした。全校児童と保護者の皆さんの前での発表は、少々緊張したようでしたが、それでも、作品作りで苦労した点や工夫したことなど、立派な態度で発表することが出来ました。



PTA 研修会

1月23日(月)の冬休み作品発表会の後、PTA研修部主催の研修会が行われました。コロナ禍もあり、3年ぶりの開催となりましたが、NPO教育支援協会北海道の内山昌子様を講師に迎え、「ドライアイスのはしぎ」と題しての体験型の親子研修会となりました。児童は目をキラキラさせ、保護者も童心に戻ったように一緒になって楽しく実験を行い、親子で学びを深めることが出来ました。



東土狩っ子の活躍

1月7日(土)音更町民リンクで音更町ミニスプリント大会が開催されました。本校からは細木耀太さんが出場し、3年生男子の部で総合優勝となりました。少年団終了後も黙々と練習したり、他のリンクに通ったりと、日ごろの努力が実を結びました。優勝カップには過去に優勝したお兄さん方のペナントもありました。今後の大会でも活躍を期待しています。

